

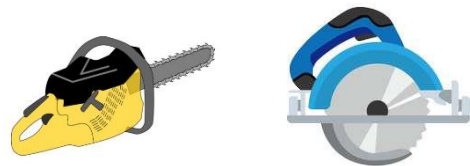
切断機による受傷が増えています。

佐多分署管内で、切断機（チェーンソーや電動丸ノコ）を使用している際に誤って受傷した事案が発生しています。

今一度、安全対策の徹底と、万が一受傷した時の止血法を確認しておきましょう。

安全対策

- ・安全装備をしっかり整えること。
- ・使用する機械のメンテナンスを行う。
- ・危険な切断は避ける。



「ここから切ると危険かもしれない」「ここで無理すると事故に繋がるかもしれない」など、常に注意の意識を働かせながら作業することも大切です。

受傷した際の止血法

直接圧迫止血法

出血している傷口をガーゼやハンカチなどで直接強く押さえて、しばらく圧迫することで止血を行います。この方法が最も基本的な止血法であり、多くの出血は、この方法で止血できます。

※止血するとき、救助者はできる限りビニール手袋やビニール袋を使用し、感染予防に努めます。

